

## 平成 28 年北秋田市議会 3 月定例会行政報告

北秋田市議会 3 月定例会が開催されるにあたり、12 月 8 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

### 市長部局

### 総務部

#### <総務課関係>

平成 27 年度職員採用試験の第 2 次募集を行い、大学卒一般行政については、1 月 10 日に小論文・面接試験を実施し、48 名が臨みました。結果として、大学卒一般行政の合格者 6 名を 1 月 27 日付けで告示しております。

2 月 13 日には、国、秋田県、北秋田市が主催する拉致問題啓発演劇「めぐみへの誓い」が北秋田市文化会館で開催され、500 名が参加し、拉致問題に対する理解を深めました。

#### <総合政策課関係>

12 月 28 日に秋田県が公表した「平成 27 年国勢調査人口速報集計（平成 27 年 10 月 1 日現在）」によると、北秋田市の人口は 33,230 人、世帯数は 12,223 世帯で、平成 22 年同調査と比べ、人口は 3,157 人（8.7%）の減少、世帯数は 614 世帯（4.8%）の減少となりました。今後、総務省において各世帯の調査票が精査され、平成 28 年 10 月から確定値が順次公表される予定です。

中国蘭州市の茆式教育研究普及センターの教育研修団一行が、1 月 21 日から 23 日まで本市を訪問し、市内小中学校での教育活動の体験、ホームステイ、森吉山の樹氷鑑賞などを通して交流が行われました。

2 月 19 日に平成 27 年度第 3 回北秋田市地域公共交通会議が開催され、4 月以降の路線バスのダイヤ改正及び北秋田市民ふれあいプラザへの経由等の経路変更について承認されました。

#### <内陸線再生支援室関係>

例年、内陸線の乗客数が減少する冬の時季にあわせ、イベントや企画列車を運行しており、12 月には「アート アンド イングリッシュ トレイン」や「プレミアム サンタ列車」が、それぞれ

満員で運行されたほか、1月には「新春雪見列車」や地域の魅力ある食を乗客へ無料提供する「地域から内陸線魅力アップ事業」を、沿線の支援団体のご協力をいただきながら実施し、大変好評を得ました。2月には「ヴァレンタイン イングリッシュ トレイン」の運行や阿仁合駅周辺で秋田大学北秋田分校などのご協力により行われた「スノーキャンドルストリート in あに」のイベントに、臨時列車も運行されました。また、阿仁郷土文化保存伝承館を会場に「北秋田のおひなまつり」が開催され、「おひな様列車」も運行されるなど、内陸線の利用客の増加に努めました。

## 財務部

### <財政課関係>

平成27年11月7日から平成28年1月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む）			
平成27年11月7日～平成28年1月31日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
米内沢財産区有林 間伐事業	H27.11.19	5,400	(有)山田造材部
阿仁合財産区有林 間伐事業	H27.11.19	8,780	山一林業(株)
番号制度厚労省分システム改修委託	H27.11.19	17,059	(株)アイシーエス秋田支店
北秋田市本庁舎耐震補強工事	H27.12.3	55,836	(株)芳賀工務店
財務部 4件		87,075	
北秋田市クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設建設工事設計・施工監理業務	H27.11.12	33,372	(株)日水コン秋田事務所
クリーンリサイクルセンター1・2号炉耐火物補修工事	H27.11.19	12,420	エスエヌ環境テクノロジー(株)東京支店
市民生活部 2件		45,792	
POSレジスターシステム	H27.12.11	5,022	全国農業協同組合連

			合会
市有林 間伐事業（その1）	H27. 12. 14	7, 506	(有)新林林業
市有林 間伐事業（その2）	H27. 12. 14	10, 746	(有)新林林業
農業用施設災害復旧工事（孫六岱地区）	H27. 12. 17	5, 173	(有)ビルド・ミヤノ
産業部 4件		28, 447	
橋梁補修工事（五味堀橋）	H27. 11. 19	22, 680	秋田土建(株)
南鷹巣団地（J、K、L棟）解体工事	H27. 11. 19	84, 780	朝日建設(株)
面整備工事（鷹巣処理区その3）	H27. 12. 3	34, 776	朝日建設(株)
道路維持工事（市道 小様三枚線ほか1路線）	H27. 12. 21	13, 316	(有)鈴謙
建設部 4件		155, 552	
伊勢堂岱遺跡ガイダンス施設備品	H27. 11. 19	5, 962	(株)成文社
多目的ホール備品（北秋田市民ふれあいプラザ）	H27. 12. 17	18, 446	(株)秋北文具
各室備品（北秋田市民ふれあいプラザ）	H27. 12. 17	16, 124	(株)成文社
共有部分備品（北秋田市民ふれあいプラザ）	H27. 12. 22	18, 760	(株)岡太屋 鷹巣営業所
教育委員会 4件		59, 292	
合計 18件		376, 158	

## 市民生活部

### <生活課関係>

消費生活に係る安全3法に基づく立入検査を1月6日7日に実施しました。これは、日常使用する家庭製品による事故を防止し、消費者の安全を守るため、店舗で販売されている商品に法律で定められた表示項目があるかなどを検査するものです。市内の5店舗において電気ストーブな

ど 14 品目を検査したところ、検査対象商品については全て適正に販売されていることを確認しました。

北秋田地区交通指導隊連合会と防犯指導隊連合会の安全祈願式及び査閲式を 1 月 9 日、市中央公民館において開催しました。祈願式では平成 28 年中の各種活動の安全を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認を行うとともに、警察署等関係団体と連携し、交通事故防止と犯罪の根絶に取り組むことを確認しました。

#### <市民課関係>

平成 28 年 1 月末現在の住民登録者数は 34,093 人（内外国人 154 人）で、その内訳は、男 15,915 人（同 15 人）、女 18,178 人（同 139 人）、世帯数は 14,222 世帯（内外国人を含む世帯 149 世帯）となっております。個人番号カードについては、1 月 25 日現在で交付（作成）申請枚数が 1,172 枚となっております。地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から市に順次送付されてきており、2 月 10 日現在の交付枚数は 135 枚となっております。また、通知カードについては、受け渡しできずに市が保管している件数は、2 月 10 日現在で 254 件となっております。

国民健康保険については、平成 28 年 1 月末現在の加入世帯数は 5,329 世帯で、被保険者数は 8,268 人（内一般被保険者数 7,686 人、退職被保険者数 582 人）で、その内、前期高齢者は、4,198 人となっております。被保険者数は、去年同期と比べ 402 人減少しております。

後期高齢者医療制度の、平成 28 年 1 月末現在の被保険者数は 7,995 人で、その内若年障害者認定数は 213 人となっております。被保険者数は、去年同期と比べ 8 人減少しております。

## 健康福祉部

#### <福祉課関係>

自立相談支援事業所「北秋田くらし相談センター」への相談件数は 12 月末現在、124 件となっております。

障害者総合支援法による自立支援給付事業は、12 月末現在で介護給付 207 人、訓練給付 130 人、自立支援医療 600 人の利用となっております。地域生活支援事業では、日常生活用具 93 人、意思疎通支援 3 人、日中一時支援 32 人、児童福祉法による障害児通所支援は 31 人の利用となっております。

障がい者相談支援の拠点である障害者生活支援センターの 12 月末現在の延べ利用者は、来所 4,302 人、訪問 2,052 人、電話相談 1,593 件であり、昨年同時期と比べいずれも利用者増となっております。

赤十字災害救援車両の配置寄贈事業については、日本赤十字社秋田県支部長より、災害救援車両及びAED各1台が寄贈され、災害救援車両は市役所本庁舎、AEDは森吉公民館にそれぞれ配備し、有事の際に十分に活用できる心強い配備がされております。

平成28年度の保育所等への入所については、11月末までに申込みを受け付け、12月下旬に入園審査会を開催した結果、820人（公立保育所297人、私立保育所394人、私立認定こども園129人）の入所を決定いたしました。

児童手当は、2月分として1,648世帯に対し116,425千円を支給しております。また、児童扶養手当の12月分として、261人に対し38,491千円を支給しております。

消費税増税に伴う負担軽減のための一時金「臨時福祉給付金」については、1月末現在で6,516世帯に対し55,506千円を支給しております。

子育て世帯臨時特例給付金は、1月末現在で1,766世帯に対し8,679千円を支給しております。

#### <高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、1月末現在、912世帯が登録しており、昨年度より94世帯減少しております。内訳としては、高齢者ひとり暮らし世帯677世帯、高齢者のみの世帯192世帯、その他43世帯となっております。

12月分の作業実績では、利用があった世帯は206世帯、延べ利用回数473回、作業額376,600円、扶助費301,328円となっており、今冬は降雪量が少ないことから利用回数、扶助費とも減少となっております。

げんきワールドの介護予防講座「男子専科」は8月から全7回の開催に、延べ84名の参加があり、2月をもって閉講となりました。男性にも介護予防に積極的に関心をもってもらうよう、今後も引き続き開催してまいります。

地域包括支援センターでは、12月7日に「身近な認知症とその予防策」と題した市民講座を開催したところ、約600名の市民の参加があり、認知症に対する正しい知識と理解を深める機会としていただきました。なお、この講座は、認知症サポーターの日頃の活動に生かすためのフォローアップ研修も兼ねており、多数のサポーターにも参加していただきました。当市のサポーター数は1月末現在で1,884名となっております。

#### <医療健康課関係>

成人保健事業については、1月末現在での特定保健指導実施者は、動機づけ支援対象者160人中100人、積極的支援対象者45人中15人となっております。

健康増進事業については、生活習慣病予防として、2月1日から3月3日まで「すこやか健康講座」を4回実施しております。本講座の第1回目は、市民病院神谷院長による「胃・大腸がんを予防しよう」の講座で200名の参加がありました。また、市内小学5、6年生を対象に健康標

語を募集したところ 332 作品の応募がありました。その中の 25 作品については、健康ガイドに掲載し紹介してまいります。

食育推進事業については、12 月から 3 月にかけて 4 地区 15 会場を地区巡回健康相談・心サロンと併せて実施しております。2 月 25 日には食育推進事業を実施している関係機関合同の食育推進委員会を実施しております。

心の健康づくり事業については、75 歳以上の方 442 人を対象に、12 月から 3 月にかけて 21 自治会を「ホッとあい訪問」として家庭訪問を実施しております。

予防接種事業については、1 月末現在のインフルエンザ予防接種は、高齢者が 6,871 人、子どもと妊婦が 3,445 人で、高齢者の肺炎球菌予防接種については 672 人が接種を受けております。また、ロタウイルスと B 型肝炎ウイルスの予防接種については、1 月から接種費用の助成を実施しております。

献血推進事業については、1 月末現在で 893 人から協力いただいております。

第 3 回北秋田市医療連携センター運営協議会が 1 月 29 日に開催され、これまでの事業経過等について報告されました。今後の計画では、訪問看護、認知症ワークショップを開催し、医療・介護の連携とスキルアップのための研修会等を開催する予定です。また、昨年度作成した医療・介護資源ガイドブックの内容を更新するとともに、住民向けの医療・介護施設の把握、相談利用のためのハンドブックを作成し、更なる医療・介護連携の促進、協力体制づくりを図ってまいります。

#### <診療所関係>

11 月から 1 月までの市立 3 診療所の外来患者数について、阿仁診療所では、内科 2,402 人で前年同期対比 229 人（10.5%）の増、外科 2,627 人で前年同期対比 26 人（1.0%）の増、歯科 853 人で前年同期対比 18 人（2.2%）の増となっております。合川診療所では 2,715 人で、前年同期対比 256 人（8.6%）の減となっております。米内沢診療所では、内科 4,257 人で前年同期対比 27 人（0.6%）の増、小児科 641 人で前年同期対比 70 人（9.9%）の減、整形外科 845 人で前年同期対比 151 人（15.2%）の減、脳血管外科 263 人で前年同期対比 21 人（8.7%）の増、心臓血管外科 49 人で前年同期対比 43 人（46.7%）の減となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため、安定した診療所運営に努めてまいります。

## 産業部

### <農林課>

平成 28 年産米の生産数量目標については、昨年末に国から県に 413,092 トン、県から当市に 16,347 トンが提示され、面積換算値では 3,049.81ha となっております。平成 27 年産米の配分より 443 トン（△2.71%）の減、面積換算値では 76.82ha 減となりました。

これに基づき、2月1日に北秋田市農業再生協議会を開催して、JA鷹巣町に 8,918 トン、JAあきた北央に 7,313 トン、市内主食集荷商業者に 116 トンの生産数量目標の配分方針を示しております。

なお、平成 30 年以降は行政による生産数量目標の配分に頼らず、生産者・出荷業者自らが生産量の判断ができるよう平成 27 年産米より「都道府県段階における自主的取組参考値」が設定されており、秋田県では「市町村における自主的取組参考値」を設定しております。当市の平成 28 年産米の自主的取組参考値は 16,171 トンで生産数量目標よりさらに 176 トン少ない数量となります。

公有林整備事業については、市営林の健全な育成を図るため、木戸石字芦沢地内ほか 1 件の間伐業務(31.62ha)を発注しております。

松くい虫防除対策事業については、鷹巣、合川、森吉地区において被害木の伐倒駆除業務(52本)が完了し、今後も引き続き被害の拡大防止に努めてまいります。

### <商工観光課関係>

中心市街地活性化対策については、鷹巣地区中心商店街の冬の賑わいを作り出そうと、12月13日から2月7日まで「第8回北秋田きらきらフェスティバル」が開催され、米代児童公園のSLのライトアップや樹木の電飾、クリスマス仮装パレードなどのほか、商店街との連携による宝探しなど様々なイベントで商店街に活気を呼びました。

企業誘致対策については、秋田県企業誘致推進協議会主催による「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が1月19日に東京都で、翌20日には「秋田県・県内市町村と関西圏企業との懇談会」が大阪市で開催され、北秋田市の誘致企業をはじめ秋田県内関連企業との情報交換を行いました。1月25日には北秋田市誘致企業懇談会を開催して、誘致企業をはじめとした市内企業と意見交換を行いました。

観光振興については、昨年完成した森吉山ビジターセンター「ぷらっと」の効果もあり、阿仁スキー場への来客数が1月末現在で、前年より 3,571 人増加しており、3月末には樹氷鑑賞者を含め、平成 28 年度の誘客目標数の 50,000 人を今年度中に達成できる見通しとなっております。

また、森吉山の樹氷鑑賞については、1月9日から3月6日までの日程で始まり、そのうち9日間は夜の樹氷鑑賞会を開催し、多くの方々がアイスモンスターと言われる大自然の素晴らしさを体感しております。

1月2日には、新春恒例の「綴子大太鼓たたき初め」が大太鼓の館で開催されました。好天にも恵まれ多くの家族連れや帰省中の見物客が見守るなか、綴子上町・下町それぞれの太鼓保存会が大音響を轟かせ、今年1年の安全と地域の発展を願いました。

第2回秋田県どぶろく研究交流会が1月29日に能代市で開催されました。当市からもマタギの里観光開発株式会社が参加しております。

恒例となった「ひぐまの冬眠見学体験 2016」を1月24日から2月28日までの間の日曜日に開催しております。計6回の開催日は、ほぼ定員いっぱいの見学者や予約者で大変好評であります。

1月30日31日に根森田地区で行われた「冬の農村体験ツアー」には、県内外から15名が参加され、かんじきの制作や冬山歩きを体験しました。また、夜にはきりたんぼ鍋を囲み地域の方々の交流会が開催され、参加した皆さんが滞留型の観光を満喫されました。

第21回鷹巣もちっこ市が2月13日14日にかけて大太鼓の館駐車場において開催されました。特設テント内に設置された飲食ブースや物販ブースでは、北あきたバター餅をはじめ、手作り餅やお焼き、その他の地元特産品が販売され、たくさんの来場客で大いに賑わいました。

## 建設部

### <都市計画課関係>

住宅リフォーム緊急支援事業については、1月末で補助金交付決定数 343 件、交付決定額は 48,531 千円となっております。

南鷹巣団地建替事業に伴う（J・K・L棟）解体工事については、周辺住民のご理解とご協力いただきながら、順調に進捗しております。

### <建設課関係>

12月以降の道路工事関係については、舗装維持工事3件（中新田横渕線、上杉塚の岱線及び旭町5号線）を発注、道路維持工事1件（小様三枚線ほか1路線）を発注、排水維持工事3件（厚生園線、駅前通線ほか1路線及び李岱鍛町線）を発注、交通安全施設工事1件（阿仁中学校線）が完成、道路新設改良工事2件（桂坂滝ノ沢線及び西小～上町線）を発注、米代町線歩行空間整備工事1件を発注しております。



河川工事関係については、河川維持工事 3 件（黒沢川、馬屋沢川及び田ノ沢川）を発注しております。

社会資本整備交付金事業については、橋梁補修工事 2 件（今泉橋及び家の下 2 号橋）が完成、1 件（大舟木橋）を発注しております。

災害復旧事業については、道路災害復旧工事 1 件（松原線）を発注、河川災害復旧工事 1 件（糠沢川）を発注しております。

除雪事業については、例年に比べ降雪量が少なく 12 月から 1 月末までの一斉除雪出動日数は、鷹巣地区 8 日、合川地区 14 日、森吉地区 16 日、阿仁地区 20 日となっており、出動回数及び積雪深も今年の概ね半分となっております。

#### < 上下水道課関係 >

上水道事業については、平崎上岱（南鷹巣住宅）地区配水管布設工事設計業務と、鷹巣浄水場移転に係る基礎調査及び認可変更設計業務を発注しております。

簡易水道事業については、前野地区配水管布設工事、木戸石・八幡岱地区簡易水道配水管布設他工事、東地区簡易水道高区配水管布設工事、前田簡易水道根森田 1 号取水ポンプ設置工事が完成しております。

公共下水道事業については、面整備工事が綴子地区で完成し、脇神地区を発注しております。

浄化槽設置整備事業については、鷹巣地区 24 基、合川地区 1 基及び森吉地区 1 基が完成しております。

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	合計
5 人槽	12 基			12 基
7 人槽	11 基	1 基		12 基
10 人槽	1 基		1 基	2 基
計	24 基	1 基	1 基	26 基

## 消防本部

#### < 常備消防関係 >

平成 27 年 11 月 20 日から平成 28 年 2 月 11 日までの火災については、建物火災が 2 件発生し、2 月 5 日の火災で焼死者が 1 名発生しました。

救急出場件数は 346 件で、搬送人員は 323 人となっております。種別では急病 224 件、一般負傷 48 件、交通事故 26 件、その他 48 件となっております。また、救助出場は 15 件で 6 人を救出しております。ドクターヘリの要請は 10 件の出動要請をして 4 人の傷病者を搬送しております。

火災予防対策については、10 月 14 日から 12 月 17 日までの間、不特定多数の者が出入りする防火対象物等の特別査察を実施し違反の是正指導を行いました。また、一人暮らし高齢者世帯等からの火災発生防止と被害の軽減を図るため、1 月 25 日から市社会福祉協議会と連携しながら訪問による防火指導を行い、現在も指導を継続しております。

職員研修については、1 月 6 日から秋田県消防学校（由利本荘市）救急科に 2 名が入校し救急業務で必要とされる知識、技術の習得に努めており救急体制の強化を図っております。

各種訓練については、1 月 26 日の文化財防火デーにちなみ 1 月 24 日に鷹巣、森吉、合川、阿仁の各地区で地域住民と一体となった訓練を実施し、文化財の愛護思想を高めるとともに、訓練実施後には文化財の予防査察を実施し、文化財を火災から守る取組みを行なっております。また、1 月 25 日 26 日には、男鹿樺漁港で男鹿地区消防本部と合同による水難救助訓練を実施し、さらなる水難救助技術の向上を図りました。

2 月 4 日には災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を更新配備となり、当日より運用を開始しております。ホースカーの積載により、消火活動時のホース延長がより迅速に行えるようになりました。

#### <非常備消防関係>

1 月 4 日に消防出初式が行なわれ、北秋田市中心公民館から北秋田市文化会館まで分列行進を行いました。北都銀行前では副知事、市長、消防団長、消防長の観閲を受け、堂々とした団員の行進で市民に地域防災を担う心意気を示しました。

分列行進後には北秋田市文化会館において式典が開催され、功績のあった消防団員や永年勤続の表彰、そして中学生の防火作文最優秀賞、優秀賞表彰を行うとともに、今年一年の無火災を願い消防人としての決意を新たにしました。

2 月 14 日には、大館市中心公民館において、秋田県消防協会大館北秋田支部主催の消防団員研修会が行われ、中堅と初任に分かれて知識や技術の習得、規律の保持及び共同精神の涵養が大いに図られました。

## 教育委員会

### <総務課関係>

あきたりフレッシュ学園は1月18日から3学期が始まっており、1月は7名の生徒が延べ39日間利用しております。通園している子供達は、様々な理由で学校へ登校できなくなった訳ですが、学園においては、それぞれ自らの目標達成に向けて元気に頑張っております。特に高校受験を控えている中学3年生は、学校への登校日数も増え、合格を目指し一生懸命勉強に精を出しております。また、来年度からの運営体制については、県と詰めの協議を行っております。

### <学校教育課関係>

12月13日に、山口県山口市で行われた全国中学生駅伝競走大会に、鷹巣中学校女子チームが出場し8位と健闘しました。また、1月15日から開催された全県中学校スキー大会では、合川中学校男子リレーチームが優勝しました。

1月8日には、市教育センター所員発表会が開催され、これまでの教育実践等について発表があり、所員が研鑽を深めました。

1月22日には、中国蘭州市教育使節団が、もりよし給食センター、合川小・中学校を視察しました。合川小学校では、授業参観の他、交流集会を行い交流を深めました。

来年度、小学校入学予定者数は190名、中学校入学予定者数は225名となっております。

### <生涯学習課関係>

「生涯学習フェスタ」が12月19日に開催され、公民館講座など生涯学習に励んでいる人たちや、地域活動を行っている個人・団体が一堂に会し、ステージ発表や体験コーナーなど多彩なプログラムを楽しむと共に、お互いの交流を深め、学びの輪を広げました。

「冬の笑楽校」が1月8日に開催され、普段の学校の授業とはひと味違った様々なメニューを体験し、楽しみながら学習することができました。

子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム事業の一環として、「マタギ発祥の地・北秋田で学ぶマタギの地恵体験継承ツアー」が1月9日から11日の日程で開催され、様々な体験メニューを通じて地元と都会の小学生が交流を深めました。

おらほの地域応援し隊地域創生・未来の大人育成事業として「高校生書道パフォーマンス×書き初めのつどい」が1月30日に開催されました。市民等が書き初めに挑戦したほか、県内4高校の生徒による、躍動感あふれる筆遣いの書道パフォーマンスが会場を沸かせました。

文化財を火災から守る「文化財防火デー」想定訓練が1月24日に永安寺(坊沢)、樹温寺(木戸石)、金家住宅(本城)、阿仁郷土文化保存伝承館・阿仁異人館の4か所で実施されました。

このうち樹温寺については、市教育委員会の主催で実施され、市消防署合川分署、消防団合川分団、木戸石自治会から40人が参加し、放水訓練や本堂からの文化財搬出訓練等を行い、地域の貴重な文化財を火災から守るための訓練を行いました。

#### <スポーツ振興課>

市営薬師山スキー場開きが12月22日に行われ、今シーズンの安全を祈願しました。

12月28日に高津森クロスカントリーコースで予定された、第28回森吉山スキー大会及び第68回大館・北秋田中学校スキー大会クロスカントリー競技は、雪不足により中止となりました。

第9回北秋田市民スキー大会が1月24日に市営薬師山スキー場で開催され、5歳から84歳までの世代を超えた151名の選手が参加し、転んでも最後まで諦めずゴールする姿は、多くの市民に感動を与えました。

1月31日には、第68回大館・北秋田中学校スキー大会及び第61回北秋田学童スキー大会のアルペン競技が森吉山阿仁スキー場で、北秋田学童スキー大会のクロスカントリー競技が空港ふれあい緑地広場で開催され、両会場合わせて105名の選手が家族らの声援を受け熱戦を繰り広げました。

2月21日には、第36回県民歩くスキーのつどいが北欧の杜公園で開催され、県内各地から214人の参加があり、自分の体力に応じたコースを歩きました。

また、同日米内沢スキー場において予定された、第51回大館・北秋田スキー米内沢大会は雪不足により中止となりました。